

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/03/05

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.68	-0.32
JPY/THB	0.2247	-0.0027
USD/JPY	149.79	0.29
EUR/THB	35.78	0.13
EUR/USD	1.0626	0.0139
USD/CNH	7.253	-0.050
SGD/THB	25.16	-0.09
AUD/THB	21.12	-0.04
USD/INR	87.27	-0.09
USD Index	105.74	-1.00

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.983	-0.015
10Y (THB)	2.204	-0.010
5Y (USD)	4.045	0.084
10Y (USD)	4.244	0.089

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,920.6	19.5
WTI (Oil)	68.26	-0.11
Copper	9,343.0	-76.0

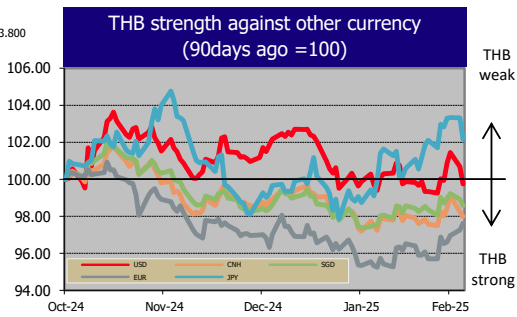
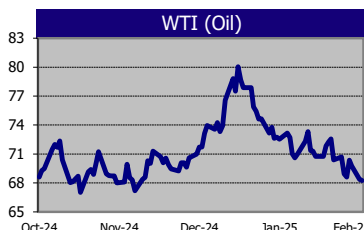
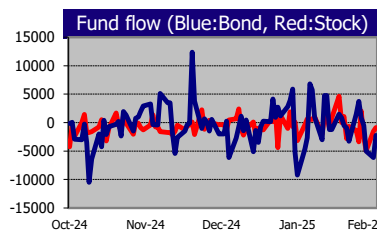
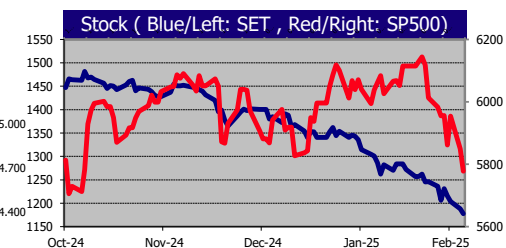
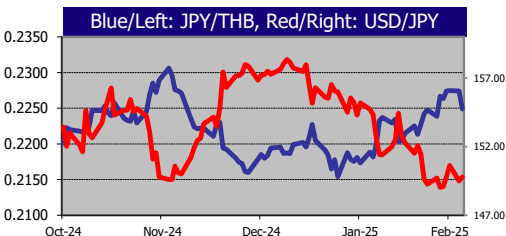
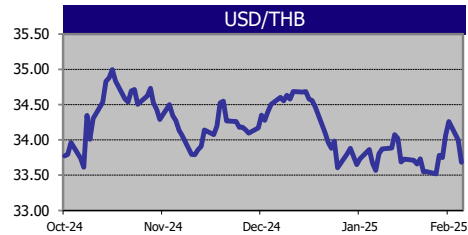
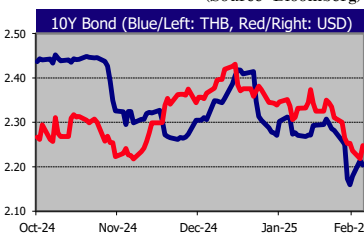
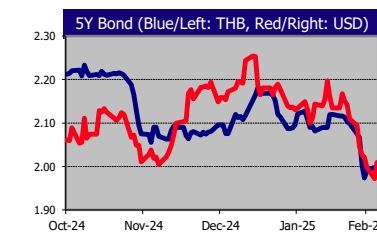
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,177.64	-10.77
NIKKEI (JP)	37,331.18	-454.29
DOW (US)	42,520.99	-670.25
S&P500 (US)	5,778.15	-71.57
SHCOMP (CN)	3,324.21	7.28
DAX(GER)	22,326.81	-820.21

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(884)	639.1
Bond net flow	(2,271)	3848.3

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。34パーツ前半の水準で取引を開始。米トランプ政権による関税政策の先行き懸念を受けた株安・米金利低下を背景に多くのアジア通貨が対ドルで底堅い推移となる中、ドルパーツも下落。早々に34パーツを割り込むと、海外時間には一時33パーツ台半ば付近まで下落する場面を見せた。「米国とウクライナが鉱物資源取引を巡り合意に向けて署名」とのヘッドラインに一時反発するも、取引一巡後は再び下落基調の推移となり、結局33.68レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は下に往ってこいの展開。149円台前半の水準で取引を開始すると、トランプ米大統領による円安批判発言を受けて一時148円台半ば付近まで下落。ただ、一層の下値追いはならず、反発し、149円台半ばまで戻す展開に。海外勢が参入してくると、EUにおける防衛強化を背景としたユーロ買い・ドル売りが波及する格好でドル円は再度下落に転じ、一時148円台前半を付けた。ただ、米国とウクライナの鉱物資源取引を巡る合意観測報道にドル円は反発。米株の反発も伴いながらドル円も149円台後半まで上昇し、結局149.79レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

3月4日発動のメキシコ、カナダへの25%の関税と中国に対する関税に10%上乗せする措置を受けて、想定通り相手国から報復関税が表明され不透明感の高まりから金利低下が進みました。一方で、トランプ大統領がカナダ、メキシコへの関税軽減に向けた道筋を5日に発表するとラトニック商務長官が明らかにすると、金利は大きく上昇し非常にボラティルな動きとなりました。今後も、3月12日予定の鉄鋼、アルミニウム、4月2日予定の自動車、また半導体、医薬品等への関税も控えており、引き続き状況を見守る必要があります。関税によりメリットを享受できる業界もあればそうでない業界も現れ、一層セクターや企業毎にコントラストが強まる蓋然性が高まっています。米国経済が堅調であるという前提の基に関税適用が進められてきたところがありますが、その前提が維持できるのかどうか、各セクターの雇用状況やセンチメントなど予想を掴んでいく必要性がでてくるのではないのでしょうか。(塩谷)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.